

取扱説明書  
S42HW



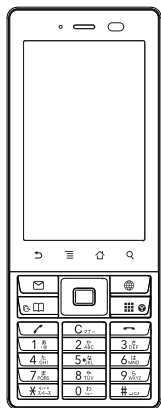
## はじめに

この度は、携帯電話S42HW（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。不明な点がございましたら、お問い合わせ先（P.13-20）までご連絡ください。

## ご利用いただくにあたって

- 本機はイー・モバイルの提供するサービスエリア、および国際ローミングのサービスエリアにおいてご使用になれます。  
This product can be used in the coverage that EMOBILE offers and the coverage of the international roaming.
- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることとなります。あらかじめご了承ください。
- 本機は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本機は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- EM chipを取り付けていない状態では使用できません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使いかたを誤ったときや静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは登録している情報が消失するおそれがありますが、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

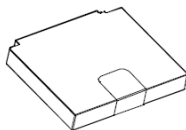
## お買い上げ品の確認



S42HW



ACアダプタ (PCS42HWZ10)



電池パック (PBS42HWZ10)

- S42HW取扱説明書
- S42HWかんたんガイド
- 保証書 (本体、ACアダプタ)
- microSDカード (試供品)
- USBケーブル (PGS42HWZ10)

### ■ お知らせ

- その他のオプション品につきましては、お問い合わせ先 ( P.13-20) までご連絡ください。
- 本機は、microSDカード／microSDHCカード (以降、「microSDカード」と表記) を利用できます。お買い上げ時、microSDカード (試供品) は、S42HW本体に装着されています。

## 携帯電話・PHS端末のリサイクルについて

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となってお持ちになる電話機端末・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず下記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

- 回収した電話機端末・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機端末に記憶されているお客さまの情報（連絡先、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。



モバイル・リサイクル・ネットワーク  
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力。

Li-ion

# 目次

■ はじめに.....	1
■ ご利用いただくにあたって.....	1
■ お買い上げ品の確認.....	2
■ 本書の検索方法／見かた.....	7
■ 安全上のご注意.....	10
■ ご利用上のお願いとご注意.....	20
■ 注意事項.....	24
■ Bluetoothおよび無線LAN使用に関するご注意.....	24
■ 免責事項について.....	27
■ 著作権等について.....	28
■ 商標・その他.....	29
■ 携帯電話機の比吸収率（SAR）について.....	30
■ 輸出管理規制について.....	31

## 1 ご使用前の確認

各部の名称と機能.....	1-2
EM chipのお取り扱い.....	1-6
microSDカード.....	1-9
電池パックを取り付けて充電する.....	1-10
本機とパソコンなどの外部機器を接続する.....	1-13
ディスプレイの使いかた.....	1-13
電源を入れる／切る.....	1-15
ホーム画面について.....	1-17
アプリケーション画面について.....	1-21

本機の状態と通知について.....	1-23
着信音や通知音、バイブレーションなどを 設定する.....	1-26
マナーモードを設定する.....	1-27
画面の明るさを調整する.....	1-28
文字を入力する.....	1-28
本機内やウェブページの情報を検索する.....	1-40
自分の電話番号を確認する.....	1-42
最近使用したアプリケーションを起動する.....	1-42
画面ロックを使う.....	1-43
EM chipロックを設定する.....	1-44
本機をリセットする.....	1-45

## 2 電話

電話をかける.....	2-2
電話を受ける.....	2-4
通話中の操作.....	2-5
通話履歴を確認／利用する.....	2-6
緊急通報について.....	2-8
緊急通報位置通知について.....	2-8

## 3 連絡先の管理

連絡先を登録する.....	3-2
連絡先を確認／編集する.....	3-3
連絡先を利用する.....	3-7

## 4 オンラインアカウントの管理

本機にアカウントを設定する .....	4-2
アカウントと同期の設定をする .....	4-3
アカウントを削除する .....	4-4

## 5 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）

SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）に ついて .....	5-2
Facebookを利用する .....	5-2
Twitterを利用する .....	5-3
Googleトークを利用する .....	5-3

## 6 メール

メールについて .....	6-2
EMnetメールを利用する .....	6-3
SMSを利用する .....	6-10
Gmailを利用する .....	6-13
Eメールを利用する .....	6-13

## 7 接続

インターネットへ接続する .....	7-2
3Gパケット通信を使って接続する .....	7-2
Wi-Fiを使って接続する .....	7-4
Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用する .....	7-7
USBテザリングを利用する .....	7-8
VPNに接続する .....	7-9

ブラウザを利用する .....	7-11
Bluetooth機能を利用する .....	7-17
赤外線を使って送信する .....	7-20

## 8 Googleマップ

Googleマップを利用する .....	8-2
位置情報を有効にする .....	8-2
Googleマップを表示する .....	8-3
興味のある場所を検索する .....	8-5
経路を調べる .....	8-5
Google Latitudeを利用する .....	8-6
Googleマップナビを利用する .....	8-7
プレイスを利用する .....	8-8

## 9 カメラとマルチメディア

カメラを利用する .....	9-2
ギャラリーを利用する .....	9-5
YouTubeを利用する .....	9-7
音楽を利用する .....	9-9
本機のmicroSDカードを外部メモリとして 利用する .....	9-13

## 10 その他のアプリケーション

カレンダーを利用する .....	10-2
ニュースと天気を調べる .....	10-5
時計機能を利用する .....	10-6
電卓機能を利用する .....	10-8

Androidマーケットを利用する .....	10-9
アプリケーションを管理する .....	10-11
ダウンロード .....	10-12
その他のアプリケーション.....	10-12

## 11 本機の設定と管理

本機の設定を変更/確認する .....	11-2
ワイヤレスとネットワークの設定 .....	11-2
通話設定 .....	11-3
音の設定 .....	11-3
画面設定 .....	11-4
位置情報とセキュリティの設定 .....	11-4
アプリケーション設定 .....	11-5
アカウントと同期の設定 .....	11-5
プライバシーの設定 .....	11-6
SDカードと端末容量の設定 .....	11-6
言語とキーボードの設定 .....	11-7
音声入出力の設定 .....	11-7
ユーザー補助の設定 .....	11-8
日付と時刻の設定 .....	11-9
端末情報 .....	11-9

## 12 オプションサービス

オプションサービスの概要 .....	12-2
転送電話 .....	12-3
留守番電話 .....	12-4
割込通話 .....	12-6
発信者番号通知 .....	12-8
電話番号リクエスト .....	12-8
発信番号制限 .....	12-9
国際電話 .....	12-9
国際ローミング .....	12-9

## 13 付録

初期値一覧 .....	13-2
故障かな?と思ったら .....	13-9
主な仕様 .....	13-13
GPL書面によるオファー .....	13-14
索引 .....	13-15
保証とアフターサービス .....	13-19
お問い合わせ先 .....	13-20

## 本書の検索方法／見かた

### 検索方法

本書では、次の方法で知りたい機能やサービスなどの説明が記載されている箇所を検索できます。

#### ■ 索引を利用する

画面に表示される機能や利用するサービス名から、説明が記載されている箇所を検索できます。

#### ■ 目次から



説明項目のタイトルから、説明が記載されている箇所を検索できます。

### 本書の説明の見かた

本書では、P.9のように機能やサービスについて説明しています。

操作手順やメニューの説明は、次のようなルールで記載しています。






#### ■ 項目／アイコンなどを選択する操作手順の説明

本書では、で画面上のメニュー項目／アイコンなどにカーソルを移動してを押す操作、または画面上のアイコンなどを直接タップする操作を、次のように表記しています。

- 「(項目などの名称)」
  - 「(項目などの名称)」を選択
  - 「(項目などの名称)」をタップ
- 例として、ホーム画面のアプリケーションアイコン(P.1-21)からアプリケーション(機能)を呼び出す場合は、次のように記載します。

アプリケーションキー

アプリケーション(機能)の名称

- 1   を押す→「連絡先」、または  
  - 2 送信する連絡先を選択→→「共有」
  - 3 「Bluetooth」／「Gmail」／「メール」  
／「赤外線通信」
    - 本機の設定によって、表示される項目は異なります。
- 「Bluetooth」を利用する場合  
「データを送信する」(P.7-20)をご参照ください。

説明の手順とは別の選択項目などを説明します。

項目の名称



## ■ メニューの説明

機能の設定や操作中に☰などを押して呼び出す画面の項目のことを「メニュー」と呼びます。また、画面や項目上をロングタッチすると、その画面や項目で操作できるメニューが表示されることがあります。

本書ではメニューを表示する説明を主に☰を押す操作で次のように記載します。

連絡先一覧画面のメニュー	
項目	説明
検索	連絡先を検索します (P.3-5)。

メニューの表示項目

項目の説明

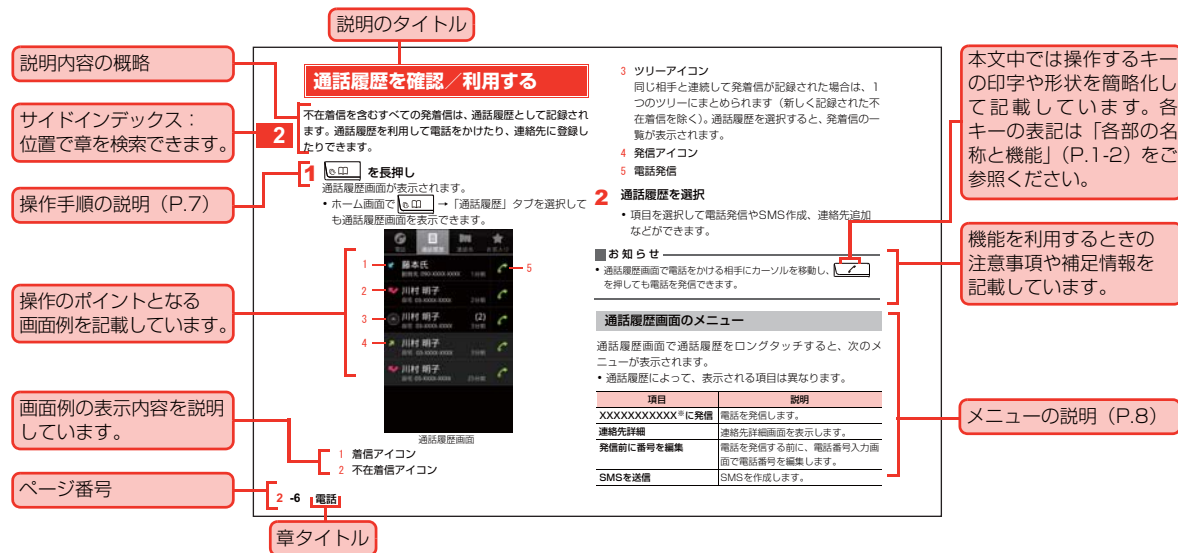
参照ページ

## ■ 長押し／ロングタッチの説明

Ⓜなどのキーや☑などを、約1秒以上押すことを「長押し」と呼びます。

また、画面上のアイコンや項目を、約1秒以上押すことを「ロングタッチ」と呼びます。

## ■ ページ内の記載内容





- ・本項目の説明記載、およびページはサンプルです。本書の実際の記載とは、内容が異なります。

## 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。
- 以下の注意事項は、ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容が記載されていますので、よくお読みの上、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤作動または不具合などにより、通話や通信が困難となり、お客さま、または第三者の方が受けられた損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### ■ 絵表示の説明








絵表示とその意味は次のとおりです。内容をご理解の上、本文をお読みください。

 <b>危険</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。




誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### ■ 絵表示の意味


   	してはいけないことを表しています。
 	しなければならないことを表しています。
	気をつける必要があることを表しています。

## S42HWの取り扱いについて


### 警告

-  必ず専用の機器をご使用ください。  
指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。


---

-  車両の運転中に本機を使用しないでください。  
交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。


---


-  歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分ご注意ください。

---


-  航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。  
電子機器や医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。

---

-  植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。  
電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

-  満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切り、本機の使用を控えてください。  
電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

---

-  医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。
  - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本機を持ち込まないでください。
  - 病棟内では電源を切り、本機を使用しないでください。
  - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切り、本機を使用しないでください。
  - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの措置を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
  - 自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

- 高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

※ 影響を受けるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。心臓ペースメーカーやその他医用電気機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売業者にご相談ください。



本機について、次のことをお守りください。  
**発熱、発火、破裂や感電の原因になります。**

- 分解、改造をしないでください。なお本機の改造は電波法違反になります。
- 直射日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。本機が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。
- ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では使用しないでください。
- 濡れた手で触らないでください。
- 浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。
- コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。

- 水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
- 強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
- 本機に無理な力を加えないでください。



煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、パソコンとUSBケーブルで接続中の場合はパソコンから取り外し、本機の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.13-20）にご連絡ください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。



万が一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.13-20）にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



落雷のおそれがあるときは、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、電源を切ってください。落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。

## ⚠ 注意

⊘ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。  
落下して、けがや故障の原因となります。

⊘ 自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。  
安全走行を損なうおそれがあります。

⚠ 長時間の連続使用などで本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

⚠ 故障の原因となりますので、ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。

⚠ 小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。

⊘ クレジットカードなどを本機に近づけないでください。クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。

⚠ 皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用を止め、医師の診断を受けてください。お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。






本機は以下に記載の材料の使用や表面処理を施されており  
ます。


使用箇所	材料、表面処理
外装ケース/リアカバー	PC+20%GF、PC1414、塗装
microUSB端子/充電端子	銅合金、金メッキ
ディスプレイ表面	保護シート+ガラス
スクロールキー(周囲)/通話キー/終話キー/テンキー/メニューキー	P+R
サイドキー/カメラキー/電源キー/microSDカードスロットカバースクリュー	PC+TPU
スクリューカバー	PC1414、塗装
赤外線ポート	PC(SABIC LEXAN 121)
カメラレンズ	PMMA、裏面印刷
電池バック端子	リン青銅、金メッキ
EM chipスロット	銅合金、金メッキ
microSDカードスロット	銅合金、金メッキ
ネジ	AISI 1018、亜鉛鍍金(白亜鉛メッキ)


## 電池パックの取り扱いについて


電池パック（リチウムイオン電池パック）について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。

### 危険


-  直接日光の当たる所や、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温の場所に放置しないでください。
-  針を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
-  分解、改造、ハンダ付けをしないでください。
-  水や火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
-  端子をショートさせないでください。金属小物（鍵、アクセサリ、ネックレスなど）と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。


 ガソリンスタンドなど、引火、爆発のおそれがある場所では電源を切ってください。


 電池パックから漏れた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。失明するおそれがあります。


 ペットが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。

 水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

### 警告


 この電池パック（PBS42HWZ10）を使用できるのはS42HWのみです。本機以外で使用しないでください。


 装着するとき、電池パックの向きが決められています。本機にうまく装着できないときは、無理をしないでください。電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。


 充電には、付属のACアダプタ (PCS42HWZ10) およびUSBケーブル (PGS42HWZ10) 以外のものを使用しないでください。また、電池パックは指定機器以外の機器には使用しないでください。


 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れしないでください。


 濡れた手で触らないでください。


 コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。

 水や海水につけたり、雨滴などで濡らしたりしないでください。万が一、濡れた場合には、直ちに使用をやめてください。


 電池パックから液が漏れたり、異臭がしたりするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。


 液漏れ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。


 充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。

 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、パソコンとUSBケーブルで接続中の場合はパソコンから取り外し、本機の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先 (P.13-20) にご連絡ください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。


## 注意


 充電は必ず周囲温度0~45℃の範囲で行ってください。充電方法については、本書をよくお読みください。

 電池パック内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

 電池パックを本機に装着する際に、サビ、異臭、発熱その他異常と思われたときは、電池パックを本機に装着しないでお問い合わせ先 (P.13-20) にご連絡ください。




 小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。


 乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が本機から電池パックを取り出さないように注意してください。誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。


## ACアダプタの取り扱いについて


### 危険


 お客さまによる改造や分解・修理はしないでください。


### 警告


 このACアダプタ (PCS42HWZ10) を使用できるのはS42HWのみです。本機以外で使用しないで用ください。


 付属のACアダプタはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。


 使用されないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本機から外しておいてください。


 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、パソコンとUSBケーブルで接続中の場合はパソコンから取り外し、本機の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先 (P.13-20) にご連絡ください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。


 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。  
ACアダプタ：100-240V

 濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。


 ACアダプタを水やその他の液体につけたり、濡らしたりしないでください。


 水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

 ACアダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。

 ACアダプタのコネクタを針金などの導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）でショートさせないでください。


感電、故障、発火の原因となります。


 落雷のおそれがあるときは、落雷による感電、火災の防止のため、本機の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

 長期間使用されないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本機から外しておいてください。

 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。

## 注意

 ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。


 周囲温度0～40℃、湿度5～90%の範囲でご使用ください。


 直射日光の当たる場所で使用および放置しないでください。

 ほこりの多い場所に置かないでください。

 落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。


 重いものを載せないでください。


 電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。


 布などでくるまないでください。

## USBケーブルの取り扱いについて


## 危険


 分解、改造をしないでください。  
火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。


 火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。  
機器の変形、故障、発熱、発火の原因となります。


 水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因になります。


## 警告


 コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因となります。

 USBケーブルは、対応機種以外にはご使用にしないでください。  
指定の機器以外のものを接続した場合、破損の原因となります。

 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れてください。  
故障や火災の原因となります。


 強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。  
故障や火災の原因となります。


 端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。  
ショートによる火災や故障の原因となります。


 雷が鳴り出したら、USBケーブルには触れないでください。  
落雷、感電の原因となります。


## 注意


 コードの根元部分を無理に曲げないでください。

 小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。

 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。  
誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。


 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。  
故障の原因となります。

 USBケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずにコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。


 USBケーブルのコードの上に重いものを載せたりしないでください。感電、火災の原因となります。


## EM chip (USIMカード) の取り扱いについて


### 警告


 EM chipを本機へ取り付けや取り外す際、手や指を傷つける可能性があります。また、取り付け、取り外しの際に過剰な力を加えますと故障の原因となりますので、ご注意ください。


### 注意


 EM chipのIC部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。不要なIC部分への接触はお避けください。


 分解や改造はしないでください。データの消失や故障の原因となります。故障した場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。


 火のそばやストーブのそばなど高温の場所での使用および放置はしないでください。溶解、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。


 EM chipは当社が指定した機器にてご使用ください。指定機器以外で使用した場合、データの消失や故障の原因となることがあります。なお、当該要因による不具合が発生した場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。


 本機を使用中、EM chip自体が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば、異常ではありませんので、そのままご使用ください。


 落としたり、濡らしたり、曲げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりすることは、変形、破損、故障の原因となります。


 高温・低温・多湿・ほこりの多いところでの保管は避けてください。故障の原因となります。

 電子レンジなどの加熱調理器や高圧となる容器にEM chipを入れないでください。溶損、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。

 水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

 小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。

 小児や乳幼児が誤ってEM chipを飲み込むなどの事故やけがを防止するため、EM chipは小児や乳幼児の手が届かないところに保管してください。

 その他、本来の用途以外の方法での使用はデータ消失や故障の原因となりますので、ご注意ください。

## ご利用上のお願いとご注意

### 共通

- 本機は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
  - 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。
  - 冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
- 落としたり、強い衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。落としたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。

- 汚れたり、水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、化学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
- 無理な力がかかるような場所に置かないでください。
- 荷物のつまったカバンに入れるときは、重いものの下にならないようご注意ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

## S42HW

- 使用中に本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。そのままお使いください。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。

- お客さまご自身で本機に登録された情報内容などは、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットなどに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。またカバンの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
- 本機を直射日光の当たる所に放置しないでください。変色を起こす場合があります。
- 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。画面などを傷めることがあります。
- 本機の上に書類などを載せないでください。誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。
- 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒に入れたり、バッグの底に入れしないでください。入れかたや取り扱いかた（誤って、ぶつけたり落としたりするなど）によっては、破損の原因となります。
- 使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。

## 電池パック

- 電池パックは消耗品です。使用状況などにより異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- はじめてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所に保管してください。長時間使用しないときは、使い切った状態で本機から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。
- 電池パックの角はとがっていますので、取り扱いには十分ご注意ください。

## ACアダプタ

- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、コネクタ、端子、プラグを変形させないでください。

## EM chip

- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お客様ご自身でEM chipに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- EM chipを本機に取り付けるときや取り外しのときに注意してください。必要以上の力をかけると、手や指を傷つけたり、EM chipの破損の原因となります。
- EM chipは当社指定のものを使用してください。指定以外のもので使用した場合、データ消失や故障の原因となります。
- IC部は傷つけたり、ショートさせたりしないでください。故障の原因となります。
- 本機を使用中、EM chip自体が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば、異常ではありませんので、そのままご使用ください。

## カメラ

- カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条令（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。
- 販売されている書籍類や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

## ストラップ

- ストラップ取り付け穴には、携帯電話用などに販売されている市販のストラップを取り付けることができます。ストラップの種類によっては取り付けられない場合もありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ストラップを取り付けた状態でストラップを持って振り回したり、ストラップを強く引っ張るなどストラップ取り付け穴に強い力が加わる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

## microUSB端子

- microUSB端子にゴミやほこり・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。それが入ると、故障や記録内容の消失の原因となります。

## 液晶表示

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはカラー液晶ディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 画面や本機に強い力を加えたとき、画面の一部が一瞬黒ずむことがあります。故障ではありません。

## スマートフォンの自動通信について

- スマートフォンは最新のソフトウェアやアプリケーションを確認するための通信、データの同期をするための通信など、一部自動的に通信を行う仕様となっています。
- データを自動で同期することで常に最新のデータを確認したり、より便利にご利用いただくことができますが、自動で通信が行われた場合もデータ通信料が発生します。



## 注意事項

本書の内容は、予告なく変更されることがあります。

本書では内容の正確さを期するためにあらゆる努力をしておりますが、本書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示、黙示を問わず、内容を一切保証するものではありません。

無線機器を正しく安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」および「ご利用上のご注意」「Bluetooth および無線LAN使用に関するご注意」をよくお読みください。

## Bluetooth および無線LAN 使用に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行うか、使用場所を変更してください。

## 周波数帯域について

本機のBluetoothおよび無線LAN搭載機器が使用している周波数帯は、本機に以下の表記で記載されています。



2.4：周波数2400MHz帯を使用する無線装置であることを示します。

FH/DS/OF：変調方式がFH-SS、DS-SS、OFDMであることを示します。

1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。

4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

■■■■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

- 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- 無線LANを海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限される場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認のうえ、ご利用ください。

## 良好な通信のために

- 他のBluetooth機器とは見通しの良い場所で通信してください。障害物や建物の構造によっては通信距離が短くなる場合があります。
- 電子レンジからの影響を受けやすいので、少なくとも3m以上離れた場所でご使用ください。また、AV機器・OA機器などの電気製品からは2m以上離して通信をしてください。正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの受信障害（映像や音声にノイズが発生するなど）の原因になったりする場合があります。
- 他の無線機や、放送局の近くでは正常に通信ができない場合があります。このような場合には通信場所を変更してください。
- 他のBluetooth機器との間に金属物や、鉄筋、コンクリートなどがある場合には電波が届かずに通信できない場合があります。

## 無線LANに関するお願い

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

## 無線LANとBluetoothとの干渉について

802.11b/g/nの無線LAN機器と、本機などBluetooth機器は同一の2.4GHz帯を使用するため、近い場所に無線LANのアクセスポイントや端末があり、運用されている場合は、Bluetooth機器との間で電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不良になる場合があります。このような場合は、本機を離れた場所でお使いいただくか、または使用していない機器の電源を切るなどにより電波障害による干渉を防ぐようにしてください。

## セキュリティに関するご注意

- 本機のBluetooth通信機能には、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用していますが、設定内容によってはセキュリティが十分機能しない場合があります。Bluetoothによる通信を行うときは十分ご注意ください。
- Bluetoothを使用した通信からデータや情報が漏洩したとしても、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合以下のような問題が発生する可能性があります。
  - 通信内容を盗み見られる  
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に進入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

## 免責事項について

- 洪水、地震などの自然災害および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を失ったために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した静止画、動画データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがございますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 連絡先など、お客さまが登録された内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。登録された内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容はあらかじめメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。

## 著作権等について

### 著作権について

動画、音楽、絵画、写真、プログラム、その他のデータベースなどは、著作権法により、その著作物及び著作権者の権利が保障されています。このような著作物は、個人的に、又は家庭内のみにおいて使用する目的の場合のみ複製することができます。このような目的以外で権利者の了解なくこれらを複製（データ形式の変換を含む）、複製の譲渡、改変、ネットワーク上での配信などを行う場合、著作権侵害や、著作人的人格権侵害として刑事処罰や損害賠償の請求を受けることがあります。

### 肖像権について

肖像権は、他人が無断で写真を撮ったり、撮った写真を無断で公表したり、利用しない様に主張できる権利です。肖像権には誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。従って、勝手に他人やタレントの写真を撮影したり、公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、本機のカメラ機能の適切なご使用を心がけてください。

## 商標・その他

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.は、これら商標を使用する許可を受けています。
- EMnet の名称はイー・アクセス株式会社の登録商標または商標です。
- イー・アクセス及び EMOBILE の名称、ロゴはイー・アクセス株式会社の登録商標または商標です。
- Pocket WiFiの商標およびロゴは、イー・アクセス株式会社の商標または登録商標です。
- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Androidマーケット」、「Android マーケット」ロゴ、「Gmail」、「Google Calendar」、「Google Maps」、「Google Latitude」、「Google Checkout」、「Google トーク」、「Picasa」および「YouTube」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Wi-Fi Certified® とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標または商標です。

- 「Facebook」は、Facebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Twitter」の名称とロゴはTwitter, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- 「FSKAREN」は、富士ソフト株式会社の登録商標です。
- Wikipedia® はWikimedia Foundation, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- Microsoft® Wordは米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、ActiveSync®、Excel®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

- 本書の本文中においては、各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。

Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 Starter、Microsoft® Windows® 7 Home Premium、Microsoft® Windows® 7 Professional、Microsoft® Windows® 7 Ultimateの略称です。

Windows Vistaは、Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Ultimate、Windows Vista® Businessの略称です。

Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system または、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略称です。

- その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

## 携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

この機種S42HWの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用される携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この携帯電話機S42HWのSARは1.66W/kgです。

この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。

個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/>

イー・モバイルのホームページ

<http://emobile.jp/>

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

## 輸出管理規制について

海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要ありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。

また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。



